

電子顕微鏡標本作製等の受託サービス

学内用

受託業務の種類

- * 透過型電子顕微鏡標本作製(免疫電顕も)
- * 走査型電子顕微鏡標本作製(消化法も)
- * マイクロスライサー切片作製
- * レーザー顕微鏡・光顕撮影
- * 凍結切片作製
- * 免疫蛍光染色作製

全てを関連付けてのご依頼も賜ります。

目的により固定液の種類や手法が異なります。
実験前にご相談頂けたら、実験目的に合った方法をサポート致します。

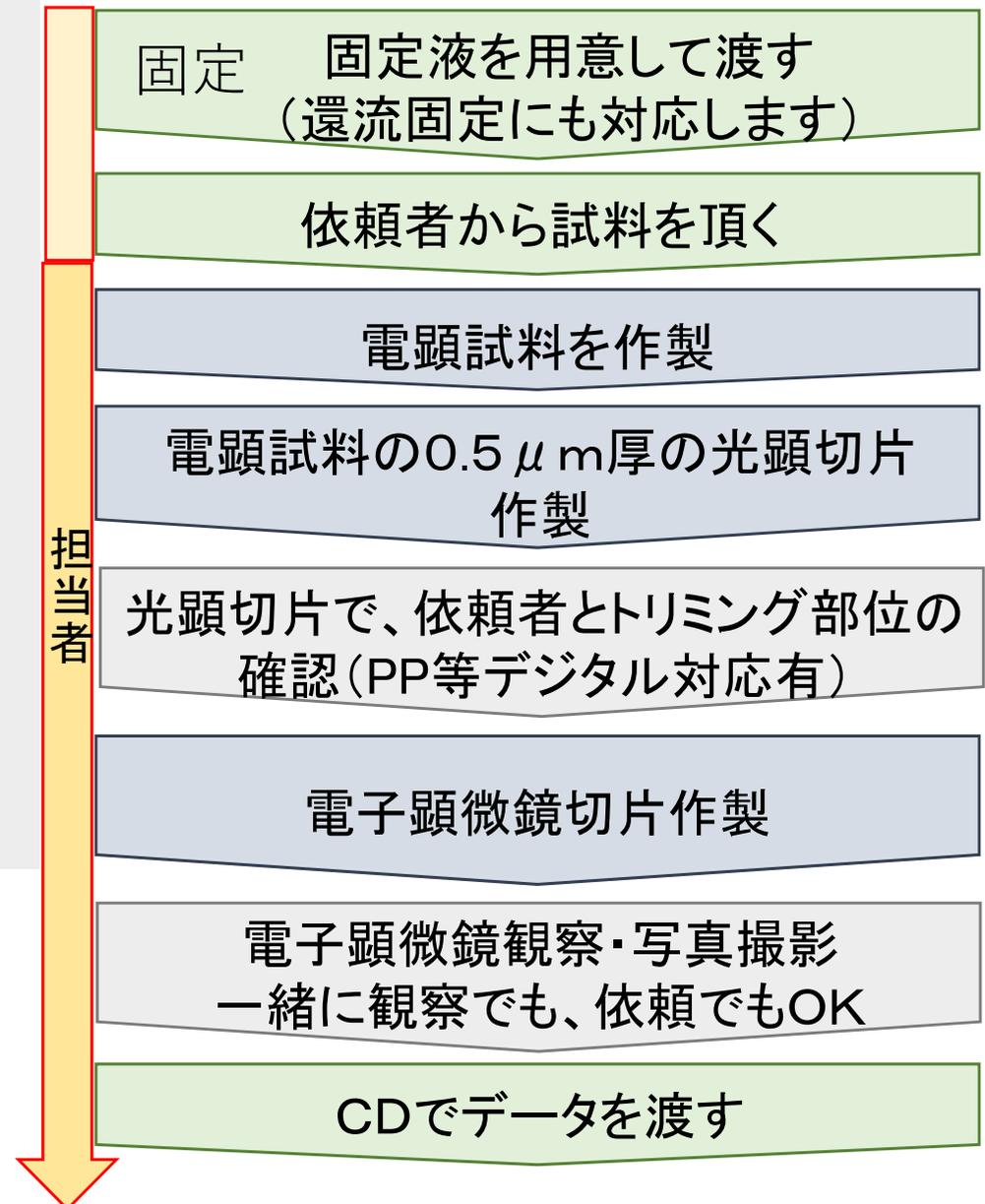
担当: 首藤

連絡: TEL 5451

Mail: shudo.masachika.mx@ehime-u.ac.jp

実験室: 1階電子顕微鏡室

例:透過型電子顕微鏡標本依頼の流れ



学術支援センター共同利用機器予約システムの申請の流れ

学術支援センター共同利用機器予約システム

<https://yoyaku.adres.ehime-u.ac.jp/eu/>

IDとパスワードを入力し、ログインしてください。



「受託業務・受託解析の依頼申請」



「病態機能解析部門」・業務依頼（業務フォームへ）



「依頼内容」

透過型電子顕微鏡標本作製（担当：首藤） 若しくは

走査型電子顕微鏡標本作製（担当：首藤）

を選択。

希望期日・依頼詳細 を記載。

（マイクロスライサー切片作製、レーザー顕微鏡・光顕撮影、凍結切片作製、免疫蛍光染色作製は、「透過型電子顕微鏡標本作製（担当：首藤）」にて受託業務・受託解析の依頼申請を行って下さい。依頼詳細 にて内容をご記載下さい。課金請求時に行った業務内容の詳細を記載致します。）



「利用申請を行う」をクリック。



予約申請確認画面にて、「業務依頼を行う」をクリック。

受託業務の内容

学内用

* 透過型電子顕微鏡標本作製
真空中
細胞・組織の内部を
(薄切した切片を観て)
ナノメートル単位で観察・撮影する。

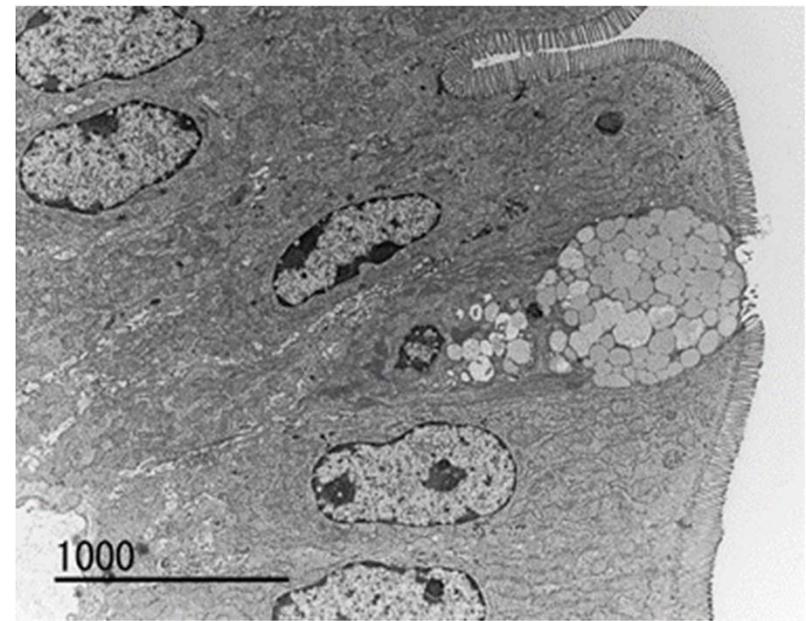
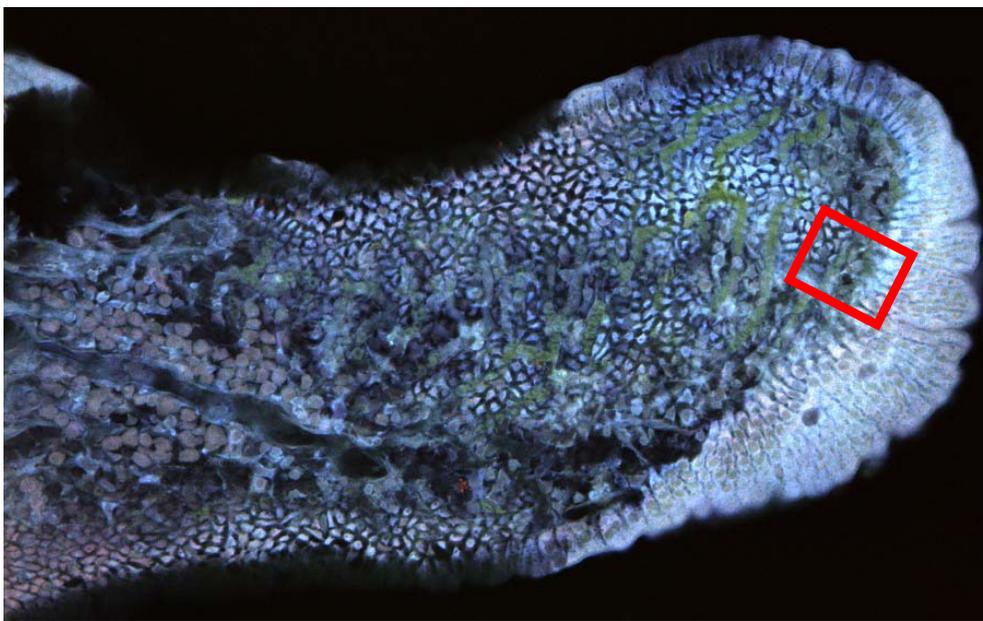
* 走査型電子顕微鏡標本作製
真空中
細胞・組織の表面を
ナノメートル単位で観察・撮影
と元素分析する。

* マイクロスライサー切片作製
固定試料・生組織を
カミソリの刃を振動させて
数十～数百 μm 厚に
切片を作製する。

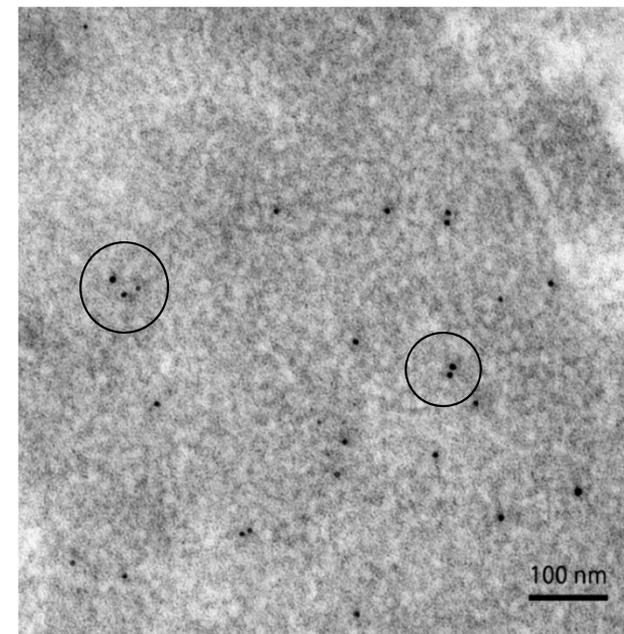
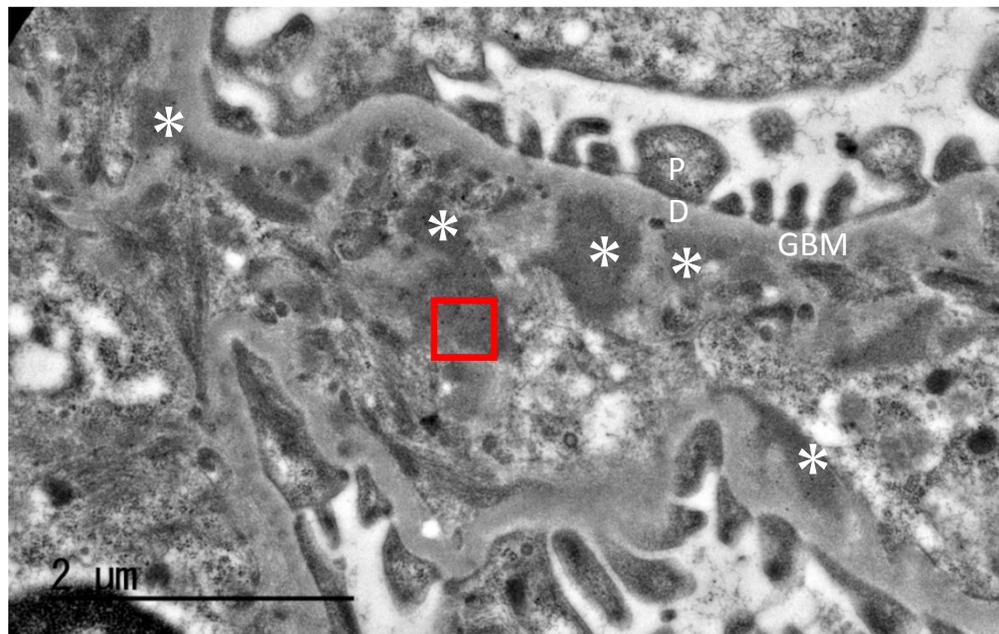
* レーザー顕微鏡・光顕撮影
蛍光標識した試料を
ピントの合った共焦点画像で
三次元構築画像を観察・撮影する。
試料作製も受託致します。
撮影・条件検索も一緒に致します。

* 凍結切片作製
凍結させた組織を
数 μm ～数十 μm 厚に作製する。
薄切も承ります。
ただ今、修理中。

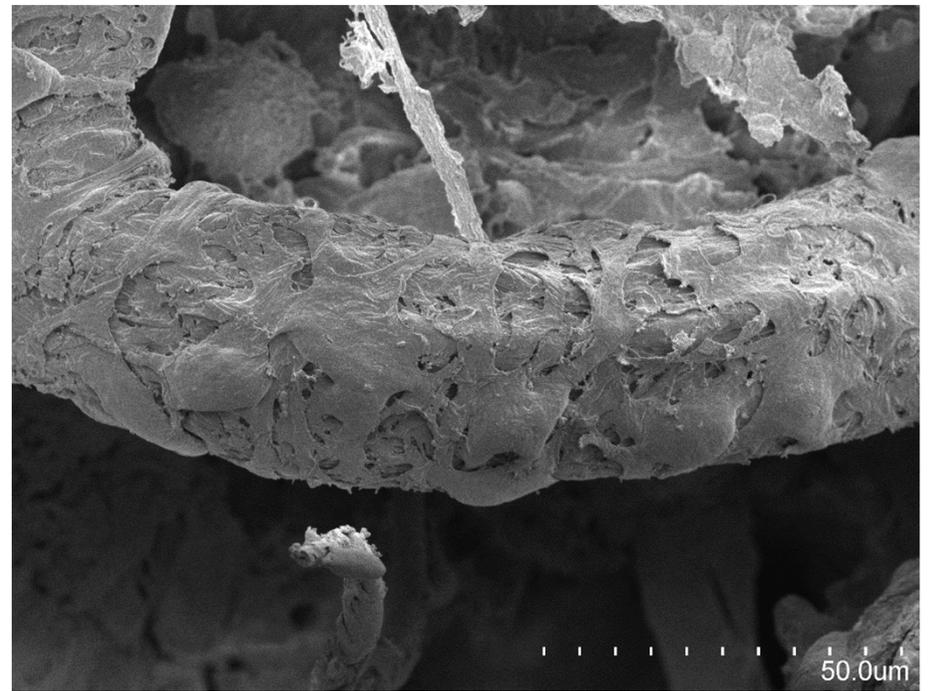
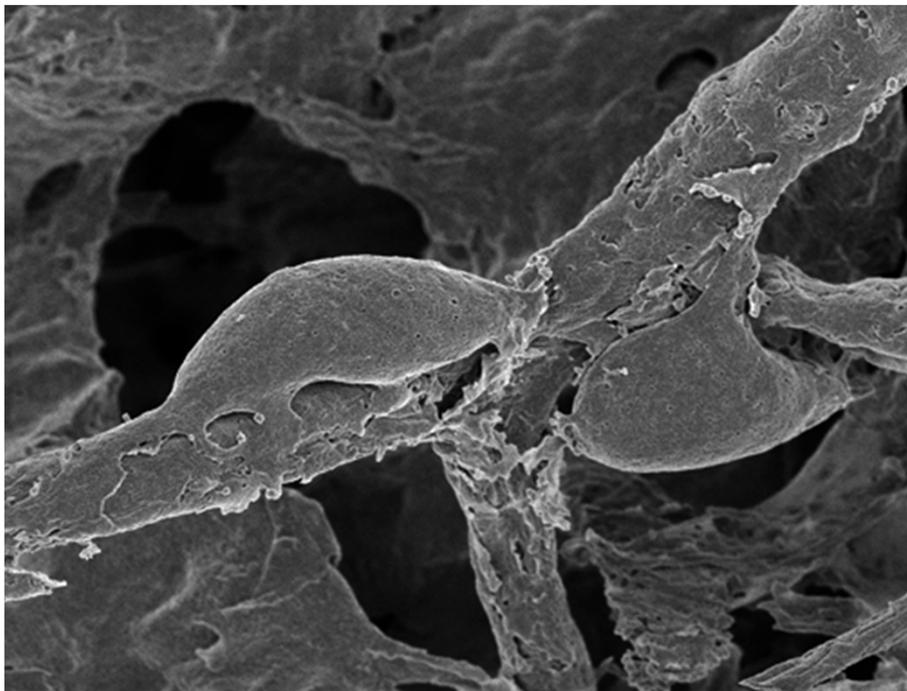
* 免疫蛍光染色作製
電子顕微鏡試料での金コロイド法
やDAB法など。
凍結切片やマイクロスライサー切片
を用いた免疫蛍光染色など。



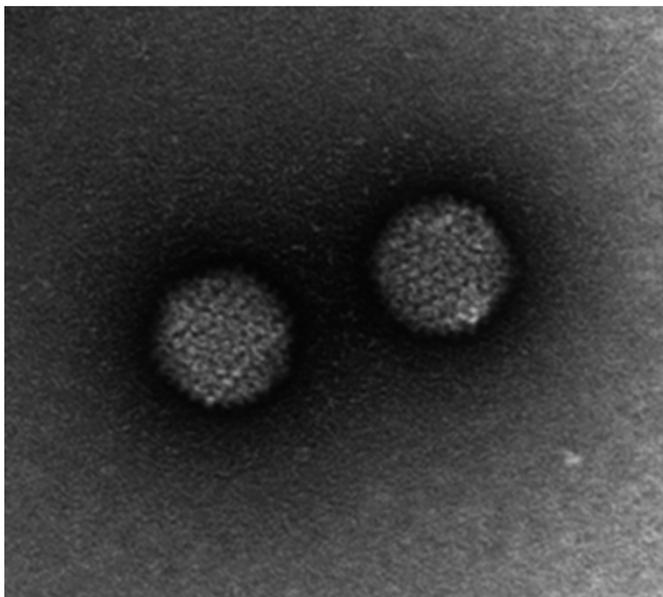
マウス・腸組織で、3D LSM画像(左図)取得後に、
同一部位 □ を透過型電子顕微鏡で撮影した写真(右図)



マウス・腎臓・糸球体組織の5・10nm金コロイド免疫電子顕微鏡法：
左図は低倍、右図は □ の拡大写真



KOH結合組織消化法を用いた走査型電子顕微鏡写真(マウス微小血管(左図),リンパ管)



AdenoVirusの透過電子顕微鏡写真
(Negative Stain)

当施設で作製した
写真の一部です。
その他、臨床症例
等対応可能です。
ご連絡をお待ちし
てます。

